

竜雲舜虹苑は地域の皆様の心と心をつなぐ虹の懸け橋でありたいと願っています。

ふしやくしんみょう  
～ 不惜身命 ～ について

今年（平成三十年）の夏は、異常気象が続きました。暑さによる熱中症患者の増加、たび重なる台風の影響、西日本豪雨、北海道地震等の自然災害で、多くの人々が被災したり、命を落とされました。

七月の西日本豪雨では、広島県の警察官二人が、被災現場で住民を救出後に亡くなられました。七月六日の夜、広島県呉署交通課の山崎賢弘さん（29歳）と晋川尚人さん（28歳）は、車で自宅に帰る途中に、濁流にのまれかけていた車を数台発見しました。山崎さんは晋川さんとともに住民を避難誘導し、七人の命を救った後、土砂に流されて行方不明となり、十日後に発見されました。

山崎さんのお母さんは、息子さんが警察官としての任務を全うしたという誇らしさと、我が子を失ったという悲しみとの狭間で、心が揺れています。お母さんは、「勤務時間外なんじゃけえ、出て行かんでもよかったのに。でも、生還者がおったけえ、よかったという気持ちもあるんよ。それに賢弘の性格じゃったら、出て行かんと一生後悔してるじゃろうけえ、自分だけが生き残る性格じゃないと思うよ。」「私の所に生まれてきてくれて、本当にありがとう。母さん幸せじゃったよ。寂しいけど、悲しいけど、私の方が幸せをもうたと思う。あの子は最後に、あそこ（災害現場）で仕事せんといけんかったって思うことにしとる。七人も助けて、ようがんばったねって、ほめてあげたいんよ。この世では二十九年の人生じゃったけど、人助けしたんじゃけん、来世はきつといい所に生まれて来るはず」とおっしゃっています。

このように、人々を救うために自分の身命を惜しまずに捧げることを、〈不惜身命〉といいます。本来は、仏教の菩薩や修行者が行うことをいいますが、七人の人々を救うために我が身を投げ出された山崎さんと晋川さんのお二人は、まさに菩薩であると思っています。お二人のご冥福を深くお祈りいたします。

「階層別研修について」

主任生活相談員 氏家 宏子



10月11日(木) 法人研修が行われました。今回の階層別研修では、仕事にも慣れ、かつ離職率の高い世代であり、転機を迎えやすい最初の世代である入社3〜6年目を対象に実施しました。

「楽しく生きる実践」をテーマに(医)西高松脳外科・内科クリニックの職業技能専門教育研究機構認定T Aカウンセラー 米国NLP協会 認定トレーナー川口恵美氏を講師にお迎えし、研修が行われました。

講義内容としては、潜在意識を洗い出し解きほぐす事を目的にグループワークを中心に進められました。「何を大切にするか」を議題とし、個人ワーク後にグループワークを行いました。

個人ワークでは自分の潜在意識を掘り出し、新しい自分発見が出来たようです。また、職員間の異なる価値観を知り、意見交換を行う中で相違の意見を擦合せ、一つの答えを導く作業は、傾聴することの大切さを実感できるものでした。そして、他職員の価値観を知ることによって、深く知ることが出来、人間関係のわだかまりを取り、前向きにとらえることが出来るということも体験できたと思います。今回の研修では、活発な意見交換がみられ、職員間のコミュニケーションを図ることが出来ました。普段、関わりが少ない他事業所の職員との意見交換も、参加職員にとって良い刺激となったようです。



「舜虹苑来訪ありがとうございました」



上神宮寺神社獅子保存会の皆様



カナン保育園の皆様



「ケアハウス便り」



五色台休暇村へ外出しました



さんまを炭火で焼きました



舟岡大獅子保存会の皆様



仏生山小学校5年団の皆様



派遣講師のご案内

会合や集会、サロン活動等、舜虹苑の職員がお手伝いをさせていただきます。  
 ・健康体操  
 ・認知症サポーター養成講座  
 ・介護技術のコツ等  
 ご気軽にお問い合わせ下さい。

竜雲舜虹苑老人介護支援センター  
 受付時間 AM9時～16時  
 (電話087-889-1091)

「インフルエンザ予防について」

今年は暖冬という予報ですが、インフルエンザの流行も予想されています。流行前に予防接種は発症をある程度抑える効果や重症化を予防する効果があります。

流行後は

- ・家に帰ったら、うがい、手洗いをしましょう。
- ・室内では加湿器を使用しましょう。
- ・咳が出る時はマスクを着用しましょう。
- ・人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ・十分な休養と、バランスの良い食事を心がけましょう。

突然の高熱、咳、頭痛などの症状が見られる等、インフルエンザが疑われる時は、まず病院に受診しましょう。

「生き生き地蔵様も衣替えしました」



仏生山町在住の小川洋子様、季節毎に地蔵様の衣装を作ってお下さっています。今回は、赤い毛糸で編んで下さっているの、寒い冬も暖かく過ごして頂けそうです。



社会福祉法人竜雲学園  
 竜雲舜虹苑

高松市仏生山町 甲3100番地2  
 TEL:087-888-5800  
 FAX:087-889-1004